

## 平成23年度決算報告

# 村の財政状況についてお知らせします

平成23年度の一般会計と特別会計等の決算が、村議会9月定例会で認定されました。

## 財政の全体像

### 各会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引	
一般会計	50億6,258万円	49億4,338万円	1億1,920万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	7億9,229万円	7億8,217万円	1,012万円
	国保関川診療所特別会計	1億423万円	1億190万円	233万円
	介護保険事業特別会計	9億6,595万円	9億5,596万円	999万円
	後期高齢者医療特別会計	5,742万円	5,729万円	13万円
	村有温泉特別会計	565万円	538万円	27万円
	宅地等造成特別会計	2,063万円	689万円	1,374万円
	簡易水道特別会計	4,828万円	4,599万円	229万円
	公共下水道事業特別会計	5億1,392万円	5億571万円	821万円
	農業集落排水事業特別会計	1億1,712万円	1億1,425万円	287万円
	水道事業会計	収入	支出	差引
収益的収支	1億431万円	9,749万円	682万円	
資本的収支	0万円	5,275万円	▲5,275万円	

※資本的収入が資本的支出に対して不足した額5,275万円は、過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

### 一般会計

村税などの自主財源は全体の23・2%（約4分の1）で、不足分は依存財源である地方交付税、国・県支出金、借金（村債）などで賄いました。歳出総額は前年度より3億6,239万円少なくなり、49億4,338万円となりました。予算規模が縮小した理由は、平成23年度に関川中学校体育館整備（4億6,042万円）を実施しましたが、平成22年度の大規模事業（光ケ1フル網の整備、防災無線の更新、村民プールの整備、ゆくむの改修工事）などが終了したことによるものです。

また、公債費（借金返済）については、平成22年度に繰上償還（1億1,289万円）を実施したことも影響していますが、平成初期に実施した普通建設事業に伴う起債償還が終了したことによって、2億2,911万円の減少となりました。

### 特別会計・事業会計

依然としてどの会計も厳しい財政運営が続いています。

介護保険事業特別会計では、高齢者の増加に伴い、介護認定者や介護サービス受給者、給付

費における施設入所者が増加しているため、毎年予算規模が増加しています。

国民健康保険特別会計は、医療費の増加によって3,000万円を積立金（基金）から取崩しました。これによって、積立金の残高が7,400万円となり、このままでは、2年ほどで基金が枯渇してしまいます。一人ひとりの健康づくりが極めて大切です。

公共下水道事業と農業集落排水事業特別会計では、これまでの建設費借金返済のため、一般会計から合わせて3億6,38万円の繰入を行いました。

水道事業会計では、近年の節水設備の普及や節水意識の向上によって、「水」の売上高が減少し、一般会計から1,825万円の補助金を支出しました。

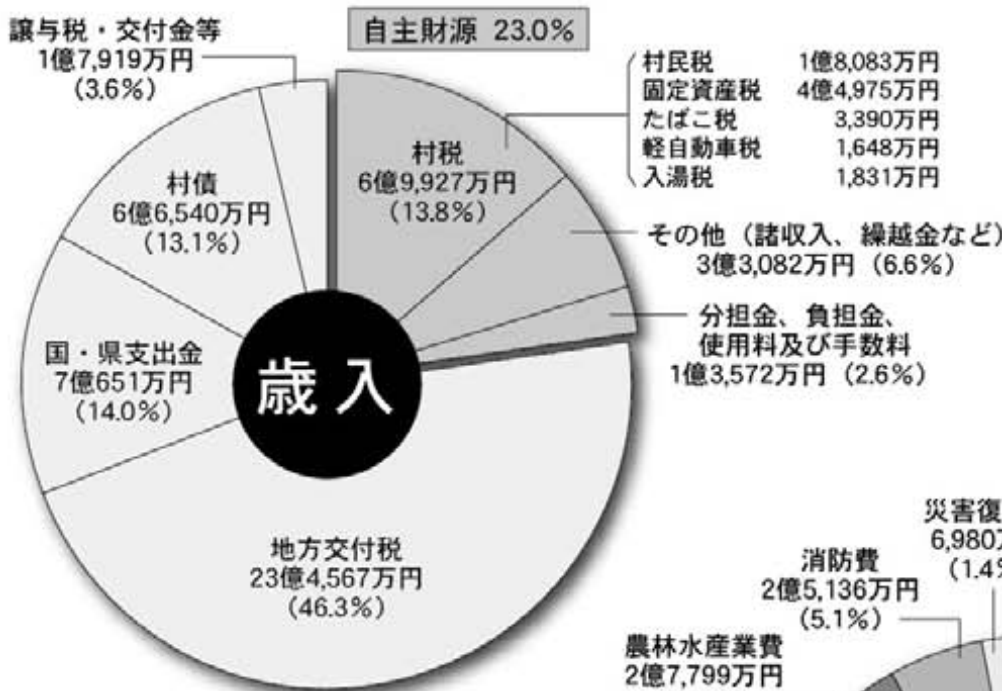
国保関川診療所特別会計では、診療施設の充実を図るために改修工事（5,562万円）を行いました。改修工事の財源として過疎対策事業債の借入を行いました。診療収入などですべてを賄っていることから、一般会計の負担はありません。

また、村有温泉特別会計も温泉使用料収入などですべてを賄っているため、一般会計からの負担はありません。

歳入

歳入 (一般会計)  
50億6,258万円

歳入で一番多いのが地方交付税。後年度に全額が交付税で補てんされる臨時財政対策債を含めると、前年度より9773万円の減額となりました。これは、交付税を算定するうえで最も重要な村の人口(国勢調査人口)が減少したためです。皆さんから納めていただいた村民税や固定資産税などの村税は、前年度と比べて48万円の微減となりました。うち、村民税は133万円、固定資産税は638万円がそれぞれ減、たばこ税は税率改正によって549万円の増、入湯税もゆくむ利用者の増加などによって169万円の増となりました。

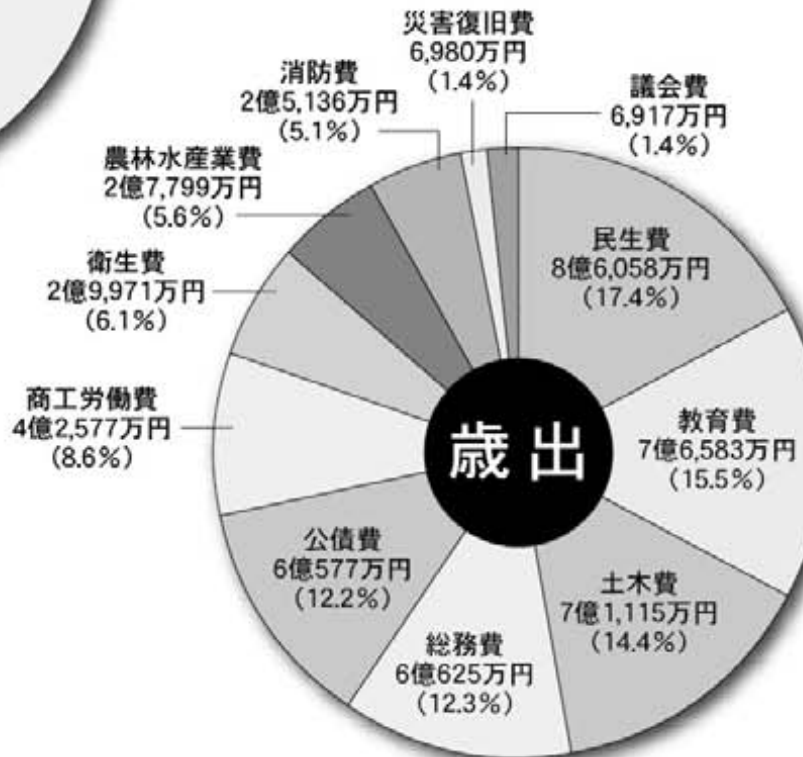


6億6540万円の借金のうち、後年度に全額が交付税で補てんされる臨時財政対策債が1億9530万円で約3割を占めています。そのほかの借金は、関川中学校体育館整備に2億7080万円、防災無線整備に5340万円などです。

依存財源 77.0%

歳出では、安心安全な教育環境整備を目的とした関川中学校体育館整備事業をはじめ「豊かで住みよい活気ある村づくり」を推進するため、さまざまな事業を展開しました。その中で一般会計における主な事業の決算額をお知らせします。

歳出



村民一人当たりに使われたお金

民生費	131,849円	衛生費	45,919円
教育費	117,332円	農林水産業費	42,592円
土木費	108,956円	消防費	38,510円
総務費	92,884円	災害復旧費	10,694円
公債費	92,809円	議会費	10,597円
商工労働費	65,232円	合計	757,374円

※平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口6,527人で計算

歳出 (一般会計)  
49億4,338万円